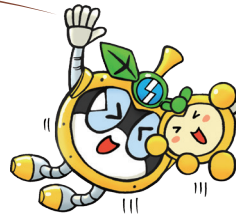


発行 稲城市
編集 秘書広報課広報広聴係
住所 〒206-8601 稲城市東長沼2111
電話 042-378-2111
FAX 042-377-4781
開庁時間 午前8時30分～午後5時



©K.Okawara・Jet Inoue

緑につつまれ友愛に満ちた
市民のまち稲城

人口と世帯数

令和7年12月1日現在		(前月比)
人口	94,420人	(35人増)
男	47,084人	(13人増)
女	47,336人	(22人増)
世帯数	43,876世帯	(40世帯増)

※人口及び世帯数は、住民基本台帳によるものです。

最新情報は市Webをチェック!

稲城市

検索

◀メール配信サービスの登録
左記または「t-inagi@sg-p.jp」に
空メールを送信してください。



木曾馬の親子(写真左から嶺華(花ちゃん)と愛華(愛ちゃん))

広報いなぎの配布方法
広報いなぎはポスティングにより、世帯に1部配布しています。それに伴い、発行日の3日ほど前から配布を始めています。図書館広報課広報広聴係

年頭にあたって



稲城市長

高橋勝浩

新年あけましておめでとうございます。
市民の皆様には、健やかに新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

昨年は、稲城市にとって挑戦と成長の一年でした。
3月にはジャイアンツスタジアムがオープンとなり、巨人軍のイースタンリーグ戦のみならず、大学野球・高校野球・女子野球・ソフトボールリーグの試合や各種スポーツイベントにも活用され、賑わいを見せています。

また、子ども達の国際化を進めることができました。小中学校にALT(外国語指導助手)を直接雇用し配置、国連を支える世界こども未来会議の開催、姉妹都市のフォスターシティに高校生6人をホームステイに送り出す等の成果を上げることができました。

こうした政策は、市民や市議会のご理解・ご協力のもと、一歩ずつ進めることができたもので、あらためて感謝いたします。

11月には、デフリンピックが日本で初めて開催され、稲城市出身の稲城市ホームタウンアスリートである松永彩珠選手を擁するデフバレーボール女子日本代表が金メダルを獲得する嬉しいニュースもありました。

さて、市内各所で施行中の都市基盤整備も佳境を迎えており、坂浜・平尾・南山地区の街づくりの進展とともに、市民が増加し、新たなコミュニティづくりや、既存の自治会との融合が課題となってきたております。新たな街に人と人のつながりを作っていく、「定住型で世代交代のできる持続可能な街づくり」をさらに進めていきたいと思っております。
今年の干支は「丙午」です。この年は「強い火の勢いを持つ年」といわれています。稲城市の成長が、良い意味で勢いを加速できるよう期待するとともに、本年も市民の皆様が健康で幸せに過ごせるようご祈念申し上げます。
本年もよろしくお願いいたします。